

日本コミュニティ心理学会 第20回記念大会のご案内

2017年3月吉日

ご挨拶

この度、第20回の節目となる大会を上智大学で開催することになりました。上智での開催は2011年の第14回大会につき2回目となります。前回は、まだ記憶に新しいと存じますが、東日本大震災の年で、東京都内でもインフラが乱れ、大会の開催すら危ぶまれましたが、予想以上のたくさんの方々のご支援で盛り上げていただきました。その時の経験を活かしつつ、また新たな気持ちで準備させていただきます。

ところで、昨年7月に日本におけるコミュニティ心理学のパイオニアであった山本和郎先生がご逝去されました。山本先生の朋友だった安藤延男先生や星野命先生も一足先に旅立たれましたので、私どもは日本のコミュニティ心理学界における「第一世代」を喪ったこととなります。大変哀しい事実でしたが、このことは逆に、これからは「第二世代」や「第三世代」が学会を担っていく役割を演じざるを得なくなったことを意味します。みなさま、ご一緒に日本のコミュニティ心理学を盛り上げていこうではありませんか！

世界はますます混迷の度を深め、政治的にも経済的にもまさに「一寸先は闇」の状況に陥りました。日本では公認心理師法が成立し、その養成制度に大きな関心が寄せられています。そんな中で、コミュニティ心理学はどうあるべきでしょうか。そんな問いかけから、大会テーマを「パラドックスの中でどう生きるか」といたしました。基調講演として、「自殺最希少地域」の研究で有名な岡檀先生にお願いしました。また、大会企画シンポジウムは、旧慶應義塾大学山本和郎ゼミの卒業生が集結し、山本先生の教えがどのように変容しつつ生かされているのかを語っていただきます。その他、盛りだくさんの企画を予定しておりますので、どうぞご期待下さい。

みな様と四谷キャンパスでお会いできるのを楽しみにしております。

日本コミュニティ心理学会第20回記念大会 大会長 久田 満 (上智大学)

I. 大会日程・スケジュール等

1. 会期 2017年7月1日(土)・2日(日)の2日間
2. 会場 上智大学 四谷キャンパス
3. テーマ パラドックスの中でどう生きるか
4. 日程

	7月1日(土) -大会1日目-	7月2日(日) -大会2日目-
午前	*大会長講演	*大会企画ワークショップ
昼	*院生の集い	*総会
午後-1	*大会企画講演	*会員による研究発表 *自主シンポジウム、ワークショップ等
午後-2	*山本和郎先生追悼シンポジウム	*会員による研究発表 *自主シンポジウム、ワークショップ等
夕刻	*懇親会	

※ 会員による研究発表のスケジュールについては、発表数等によりプログラムを決定します。

※ 6月30日(金)18:00から役員会(理事・監事会)を予定しております。

Ⅱ. 大会案内

1. 大会企画:

【第1日目 7月1日(土)】

大会長講演: 10:00~11:20

- ・テーマ 日本コミュニティ心理学の過去、現在、未来
- ・講演者 久田 満 (上智大学・日本コミュニティ心理学会会長)

院生の集い: 11:30~13:00

- ・院生の皆さんのご参加をお待ちしています。

基調講演: 13:00~14:30

- ・テーマ 道草は必須、脱線はチャンス
—日本で最も自殺が少ない町での4年間のフィールドワークから—
- ・講演者 岡 檀先生 (和歌山県立医科大学)

山本和郎先生追悼シンポジウム: 15:00~17:00

- ・テーマ 様々な心理療法に生きるコミュニティ・アプローチ
- ・企画趣旨 昨年7月、日本のコミュニティ心理学の導入と発展の立役者の一人である山本和郎先生が逝去された。山本先生はコミュニティ心理学を中心に教鞭を取られてはいたが、ゼミ生たちにはそれにこだわることなく自由に学ぶことを推奨された。その結果、現在、先生のゼミを巣立った多くの卒業生たちは様々な療法やアプローチを用いて様々な領域で活躍している。
そこで本シンポジウムでは、中堅ないしベテランとして指導的立場にある3名の臨床家に登壇いただき、それぞれの実践の中にコミュニティ・アプローチがどのように生かされているのかについて、山本先生を偲びつつ語っていただく。さらに、山本先生とは直接かかわりのなかった2名の指定討論者からも別の角度でコメントを頂戴し、今後のコミュニティ心理学のあるべき方向について討論したい。
- ・シンポジスト 森 さち子 (慶應義塾大学・精神分析)
福島 哲夫 (大妻女子大学・ユング心理学)
津川 秀夫 (吉備国際大学・エリクソニアン・アプローチ)
- ・指定討論 黒沢 幸子 (目白大学・解決志向アプローチ)
中村 菜々子 (兵庫県立大学・認知行動療法)
- ・司会 高橋 美保 (東京大学)

懇親会: 18:00~20:00 (会場は学内で調整中)

- ・多数のご参加をお待ちしております。事前予約をお願いいたします。

【第2日目 7月2日(日)】

大会企画ワークショップ：10:00～12:00

- ・テーマ コンサルテーションの教育のあり方について考える
- ・企画趣旨 近年、様々な心理支援の領域で、コンサルテーションの名称が用いられるようになってきているが、概念や手続きの理解、実践の仕方にはかなりののぼらつきが見受けられる。
本ワークショップでは、どの領域にも共通する実践上のスタンダードとなる手続きをデモンストレーションも交えて提示するとともに、会員に対するアンケートをもとに、コンサルテーションの運用上の困難と、教育課題について検討する。
- ・企画・司会 上田 将史（医療法人鉄蕉会 亀田総合病院）
- ・話題提供 榊原 佐和子（東北大学 学生相談・特別支援センター）
大林 裕司（一般社団法人 心理支援ネットワーク心PLUS）
玉澤 知恵美（一般社団法人 心理支援ネットワーク心PLUS）
大橋 智（明星大学人文学部心理学科）
※この他の登壇者についても交渉中

2. 会員による発表

口頭発表・ポスター発表に加え、会員企画による自主シンポジウム、自主ワークショップ、ラウンドテーブルを設けます。また、口頭発表・ポスター発表において発表賞を設け、優れた発表に対して表彰を行います。申し込みの詳細は、IV.会員発表募集要項を参照してください。

皆様からの多くの発表申込をお待ちしております。

(1) 口頭発表

発表時間は質疑応答を含め1件につき20分程度です。

(2) ポスター発表

ポスター掲示を行い、発表と質疑応答をお願いします。在籍責任時間（質疑応答時間）を設けます。

(3) 会員企画

共通の研究テーマや実践活動、コミュニティ心理学に関連したテーマについて、研究発表の形ではなく、議論を深める場となります。割り当て時間は、2時間を目安としますが、発表数等により変更する可能性があります。

・自主シンポジウム

数人の報告者が基調報告や研究発表を順に行います。発表や指定討論、ディスカッション等の形式や時間配分は自由です。テーマの設定や司会・発表者・指定討論者の人選につきましては、代表者が責任をもって確定してください。

・自主ワークショップ

新しい知見や実験・実践的な取り組みの紹介、参加者体験型など、自由な形式で行うセッションです。テーマの設定やメンバーの人選につきましては、代表者が責任をもって確定してください。なお会場の都合上、一般的な教室（机の移動は可能）で実施できる内容にしてください。

・ラウンドテーブル

グループで討論を行います。形式は自由とします。大会参加者も交えた活発な話し合いを期待します。テーマの設定や司会・メンバーの人選につきましては、代表者が責任をもって確定してください。

【発表資格】

- ・口頭および、ポスター発表の筆頭発表者、および会員企画の代表者は、2017年4月30日の時点で当学会の正会員であることが必要です。
- ・連名発表者は、臨時会員でも可能です。
- ・正会員のうち、年会費未納の方は、至急、過年度分の年会費の納付をお済ませください。

※発表題目や内容がコミュニティ心理学にふさわしいものかどうかについて、大会準備委員会で審議することがあります。

正会員でない方は、以下のスケジュールに従って、手続きを完了するようお願いいたします。

- ① 入会申込...入会申込書を **2017年4月7日(金) 必着**で「**学会会員管理事務局**」にお送りください。
※2016年度中に手続きをされる場合は、2017年度入会希望とお書き添えください。
- ② 審査通知...理事会で入会が承認され次第、会費（入会金・年会費）の振込用紙をお送りします。
- ③ 会費振込...会費振込締切は **2017年4月28日(金)** です。

3. 手続き：今年度より申込方法が変わりましたのでご注意ください

【参加申込フォーム】 <https://iap-jp.org/jscp/conf/member/login>

※学会 web サイト(<http://jscp1998.jp/>)からのリンクからでもアクセス可能です。

今年度より、申込みは学会サイトより必要項目を入力し申し込みを行ってください。

申し込み後、折り返しのメールの案内に従って、参加料金の納入をお願い致します。

- ・金額を参加申込締切日の **2017年4月28日(金)** までに払い込んでください。
- ・院生・学部生の方は学生証を持参してください。

【大会参加費・懇親会費】

	正会員		臨時会員		懇親会	
	予約	当日	予約	当日	予約	当日
一般	6,000円	7,000円	7,000円	8,000円	4,000円	5,000円
大学院生 学部生	3,000円	4,000円	3,000円	4,000円		

※一旦振り込まれた参加費や懇親会費は原則、返金いたしません。

※正会員の大学院生が筆頭発表者の場合、学会補助金により参加費は免除となります。

※懇親会は原則予約制です。余裕がある場合は当日受付を行います。

4. 連絡先

【第20回記念大会に関する連絡先】 第20回記念大会事務局 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学総合人間科学部心理学科 コミュニティ心理学研究室 Email taikai@jscp1998.jp	【学会(入会手続・住所変更等)に関する連絡先】 学会会員管理事務局 〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター内 TEL 03-5937-0578 FAX 03-3368-2822 Email jscp-post@bunken.co.jp 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
【第20回記念大会 Web 参加申込に関する連絡先】 第20回記念大会ヘルプデスク 〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター内 Email: jscp-desk@bunken.co.jp	

5. 今後の予定

- 2017年 4月7日(金) 学会入会申込締め切り
4月28日(金) 大会予約参加・研究発表・懇親会の申し込みの締め切り
5月8日(月) 研究発表の発表申込書・論文集原稿提出の締め切り
6月上旬 学会 Web サイトにてプログラム公開

※学会 Web サイト (<http://jscp1998.jp/>) にて、随時、関連情報をお伝えします。

Ⅲ. 会場案内・交通案内

1. 会場

上智大学 四谷キャンパス (東京都千代田区紀尾井町7-1)

2. 交通アクセス

JR 中央線、東京メトロ丸ノ内線・南北線/四ッ谷駅 麴町口・赤坂口から徒歩5分

※キャンパス内には駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

3. 宿泊について

特に幹旋などは行いません。JR 山手線周辺の各駅からのアクセスが便利です。

4. 昼食について

学内の食堂、コンビニエンスストア、または周辺のレストラン等をご利用ください。

5. 託児室について

開催中、託児室をご用意いたします。利用方法等の詳細は後日お知らせいたします。

Ⅳ. 会員発表募集要項

1. 大会参加申込締切日 (2017年4月28日(金)) までに、学会 web サイトより参加申し込みの上、所定の金額を郵便振替にて参加費の納入をお願いいたします。

申し込みアドレス : <https://iap-jp.org/jscp/conf/member/login>

2. 原稿提出締切日 (2017年5月8日(月)) までに、以下の原稿を第20回記念大会事務局までメールにてご提出ください。

①口頭発表・ポスター発表の申込・・・**発表申込書**と**発表論文集原稿**

②自主シンポジウム・自主ワークショップ・ラウンドテーブルの申込・・・**発表申込書**

※1：自主シンポジウム・自主ワークショップ・ラウンドテーブルについては、

お申込みいただける件数は1名につき1件です。(口頭発表・ポスター発表との重複は可能です。)

※2：筆頭発表者・代表者が正会員であることが条件です。

【発表申込書・発表論文集原稿の送付】

原稿提出締切日：2017年5月8日（月） メール入稿（taikai@jscp1998.jp）

- ・ファイル形式は、Microsoft Office WORD の docx 形式でお願いいたします。
- ・論文集用原稿は、発表論文集原稿の書式に従って作成してください。
- ・発表申込書・発表論文集用原稿の書式は、学会ホームページ (<http://jscp1998.jp/>) から取得できます。
- ・メールでの入稿が難しい方は、**第20回記念大会事務局**までご連絡ください。
- ・メール入稿が確認できましたら、**第20回記念大会事務局**から確認のメールをお送りします。入稿から1週間経っても確認メールが届かない場合は、お問い合わせください。

【発表要領】

1. 口頭発表

質疑応答を含め、1件20分程度を予定しています。発表会場にはパソコン（Windows）、プロジェクターを用意しています。Mac OS の端末を使われる場合は端末及びアダプター等をご持参ください。複数の発表者に関連した発表をされる場合は、時間等の調整を行いますので、どの発表と関連発表であるかを申込書に明記してください。

2. ポスター発表

横90cm×縦180cmのスペースにポスター掲示をお願いします。掲示形式は特に定めませんが、参加者にわかりやすいよう、ポスター上部に発表タイトル・氏名と所属を明記してください。複数の発表者に関連した発表をされる場合は隣接した場所をご用意しますので、どの発表と関連発表であるかを申込書に明記してください。

3. 会員企画（自主シンポジウム、自主ワークショップ、ラウンドテーブル）

会場にはパソコン（Windows）、プロジェクターを用意しています。Mac OS の端末を使われる場合は端末及びアダプター等をご持参ください。その他セッションに必要な使用機材、備品等については各自でご準備ください。

※発表形式に関わらず、当日会場で配布する資料等がありましたら、ご自身でご用意ください。当日、会場での複写依頼等に応じることはできません。

【発表申込書・発表論文集原稿の書式】

(1) 口頭発表・ポスター発表

1. 発表申込書には、種別、タイトル、発表者（氏名、所属、会員・臨時会員の別）、関連発表の有無をご記入ください。
2. 発表論文集原稿はA4版、2段組み（段組みの間隔は2文字程度）、2ページで作成してください。
3. 余白は、上は25ミリ、下は30ミリ、左右は25ミリです。余白は厳守してください。
4. タイトルはゴシック体・14ポイント程度中央寄せ、発表者名と所属は明朝体・12ポイント程度中央寄せです。本文は、明朝体・10.5ポイント程度です。1枚目の本文の字数は22文字×33行、2枚目の本文の字数は22文字×38行ですが、大きく逸脱しない程度であれば、変更していただいても結構です。

5. ページ番号は、絶対に打たないでください。
6. 原稿（図表含む）は白黒（カラー不可）で作成してください。
7. この書式は、学会ホームページ (<http://jscp1998.jp/>) から取得できます。

完成原稿イメージ図

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">5行以内に題目と発表者</div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">22文字 × 33行</td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">22文字 × 33行</td> </tr> </table>	22文字 × 33行	22文字 × 33行	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">22文字 × 38行</td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">22文字 × 38行</td> </tr> </table>	22文字 × 38行	22文字 × 38行
22文字 × 33行	22文字 × 33行				
22文字 × 38行	22文字 × 38行				

タイトル部分の形式（イメージ）

パラドックスの中でどう生きるか

久田満（上智大学）・丹羽郁夫（法政大学）

- (2) 自主シンポジウム・自主ワークショップ・ラウンドテーブル
1. 発表申込書には、種別、テーマ（タイトル）、登壇予定者情報（氏名、所属、会員・臨時会員の別）、企画趣旨（400字程度）をご記入ください。採用された場合には、発表申込書に記入された内容が、発表論文集に掲載されます。
 2. 申込書の書式は、学会ホームページ (<http://jscp1998.jp/>) から取得できます。
ダウンロードした発表申込書にご記入の上、メールでご提出ください。

発表申込書見本

発表申込書

口頭発表・ポスター発表

1. 種別 ※1つ選んでください

口頭発表 ・ ポスター発表 ・ どちらでもいい

2. タイトル

3. 発表者 (行が足りない場合は付け足してください)

筆頭	氏名	所属	会員区分
1			一般会員
2			学生会員
3			会員
4			臨時会員
5			会員
			臨時会員
			会員
			臨時会員

※1：筆頭発表者は正会員であることが条件です。

4. 関連発表の有無

無 ・ 有 ・ ・ ・ ・ ・ 本発表は、_____発表中の _____番目

提出締切 2017年5月8日(月) 提出先: taikai@jscp1998.jp
 口頭発表・ポスター発表に申し込まれる方は、
 この発表申込書と論文集用原稿をご提出ください。

発表申込書

自主シンポジウム・自主ワークショップ・ラウンドテーブル

1. 種別 ※1つ選んでください

自主シンポジウム ・ 自主ワークショップ ・ ラウンドテーブル

2. タイトル

3. 登壇者 (行が足りない場合は付け足してください)

代表者	役割 (司会・シンポジスト・指定討論・議題提議など)	氏名	所属	会員区分
1				一般・院生
2				会員
3				一般・院生
4				会員
5				臨時会員
				会員
				臨時会員
				会員
				臨時会員

※1：代表者は正会員であることが条件です
 ※2：臨時会員の方は、大会参加費を納入してください

4. 企画趣旨 (400字程度)

提出締切 2017年5月8日(月) 提出先: taikai@jscp1998.jp
 ※採用になった場合は、この申込書の内容が発表論文集に掲載されます

この書式は学会ホームページ (<http://jscp1998.jp/>) から取得できます。